



## 『地元の老舗料亭「徳（のり）」の 本格にぎり寿司を味わう寿司電車』ツアー

阪堺電車では、貸切電車内で目の前で料亭の寿司職人が握った出来たての寿司をお楽しみいただく、貸切電車ツアー『地元の老舗料亭「徳（のり）」の本格にぎり寿司を味わう寿司電車』ツアーを平成30年2月17日(土)に実施します。

天王寺駅前駅から貸切電車で浜寺駅前を折り返し恵美須町駅までの全線走破のコースで、その車内では、地元住之江の老舗料亭「徳（のり）」の寿司職人が握る出来たての寿司などをゆっくりとお楽しみいただくツアーとなっております。

詳細は、別紙のとおりです。



料理イメージ



懐石料理 徳(のり)



車両外観イメージ



車内イメージ



車内イメージ

『地元の老舗料亭「徳（のり）」の本格にぎり寿司を味わう寿司電車』ツアー

1. 開催日 平成30年2月17日(土)
2. 集合 天王寺駅前駅 11時40分
3. 内容 (1)貸切電車で天王寺駅前駅～浜寺駅前駅～我孫子道車庫～恵美須町駅の全線を乗車いただきます。  
(2)車内で寿司職人が握る出来たての寿司などをお楽しみいただきます。  
(にぎり寿司12貫、小鉢、ビール1本、日本酒グラス1杯)
4. 解散 恵美須町駅 14時30分頃
5. ツアー代金 大人1人 6,480円(税込)  
小児1人 5,980円(税込)  
【ツアー代金に含まれるもの】  
乗車運賃、飲食代(寿司・ビール1本・日本酒グラス1杯)、諸費など  
※車内への飲食物の持ち込みも可能です。  
※未成年の方へは、アルコール類の代わりにソフトドリンクをご用意いたします。
6. 募集人員 30人(最少催行人員20人)
7. 行程 天王寺駅前駅(12:10頃発)⇒(貸切電車)⇒浜寺駅前駅(13:00頃着)⇒トイレ休憩(約20分)⇒浜寺駅前駅(13:20頃発)⇒(貸切電車)⇒我孫子道車庫(13:50頃着)⇒トイレ休憩(約20分)⇒我孫子道車庫(14:10頃発)⇒(貸切電車)⇒恵美須町駅(14:30頃着)⇒解散
8. お申込み インターネットと電話にて受付いたします。  
【インターネット】  
受付期間：平成30年1月9日(火)10時～2月2日(金)17時まで  
申込フォーム：[『旅行ツアーのご案内』](#)(阪堺電車HP内)  
【電話】  
受付期間：平成30年1月15日(月)10時～2月2日(金)17時まで  
TEL：06-6675-0028(平日：9時～17時50分)  
・インターネット受付で満席になった場合は、電話受付はいたしません。  
・受付時に参加者のお名前(参加者全員)・人数・年齢・住所・連絡先などをお伺いします。
9. その他  
・予約確定の際に入金方法等をご案内いたします。  
・当日の運行状況などにより、急遽イベント内容を変更・中止する場合があります。  
・当日は、報道機関の取材等がある場合があります。

10. お問い合わせ先 阪堺電車 旅行企画課

TEL : 06-6675-0028 (平日 : 9時~17時30分)

11. 主 催 阪堺電気軌道株式会社 (大阪府知事登録旅行業 第2-2771号)

12. 協 力 南海電気鉄道株式会社

13. 協 賛 株式会社 徳

お客さまへのご案内【募集型企画旅行】

1. 旅行の申込み

当社所定の申込書等に所定の事項を記入し、お申込金又は旅行代金全額を添えてお申し込めます。

2. 取消料

お客様は下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。尚、当社の責とならない事由による取消しの場合も下記の取消料を頂きます。

取消日	旅行開始日の前日から起算して		前日	当日 (旅行開始前)	旅行開始後および 無連絡不参加
	10日~8日前	7日~2日前			
取消料率	20%	30%	40%	50%	100%

お客様の都合で出発日の変更・人員減の場合も取消料を頂きます。

3. 旅行内容の変更、  
旅行の中止

当社は、天災地変・暴動・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令などの事由でパンフレットの旅行日程どおりの実施が不可能なときは、当該旅行の実施を中止することがあります。

4. 添乗員等

添乗員が同行し、ご案内いたします。

5. 特別補償

当社は、当社の責任が生じるか否かを問わず、募集型企画旅行契約の特別補償規定で定めるところにより、お客様がその生命・身体又は手荷物等の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金を支払います。

6. その他・基準期日

この旅行条件は、平成28年7月1日現在を基準としております。

旅行企画・実施

大阪府知事登録旅行業 第2-2771号

阪堺電気軌道株式会社

大阪市住吉区清水丘3丁目14番72号

国内旅行業務取扱管理者: 松本 圭晃